

# 2016年5月開催 セミナーのご案内【講師割引申込用紙】

この申し込み用紙は切り離さず、そのままお送り下さい。 FAX：03-5740-8766

弊社HP (<http://www.johokiko.co.jp>)よりお申し込み頂く場合は  
備考欄に 講師割引番号「R-147」を記載して下さい。

<主催>  
**/// 情報機構**

<http://www.johokiko.co.jp>  
〒141-0032 品川区大崎3-6-4 トキワビル3階  
TEL：03-5740-8755 FAX：03-5740-8766  
mail req@johokiko.co.jp

スラリーの適切な制御が、最終製品の品質向上につながる！ではどうすればいいのか？ <一日集中セミナー> WEBでの検索は 「情報機構 AC160512」

## スラリー分散・制御と評価ノウハウ

兵庫県立大学 大学院工学研究科 化学工学専攻 助教 博士(工学) 佐藤根 大士 先生

日時 2016年5月24日火曜日 10:30-16:30 受講料 1名46,440円(税込(消費税8%)、資料・昼食付)  
会場 [東京・大井町]きゅりあん \*1社2名以上同時申込の場合、1名につき35,640円

講師より：固液分散系スラリーは、材料プロセスから、製薬、食品、排水処理に到る幅広い分野で用いられています。このスラリーの適切な制御が、最終製品の品質向上につながることは経験的に広く知られていることではありますが、残念ながら明確な基準が存在するわけではありません。このため、現状ではそれぞれのプロセスで試行錯誤を繰り返すことで、目的に合った分散状態や結果として目的とする製品を得られるスラリーを調製する方法を検討しています。しかしながら、せっかく調製法を確立しても、粒子と媒液の混合比、pH、添加剤の種類や使用量、場合によっては混合する順番などの様々な条件を合わせてスラリーを調製しても、全く異なる特性を持つスラリーがでることが珍しくありません。これは、調製条件だけでなく、添加剤の保管状況、スラリー調製から実プロセスで使用するまでにどのような過程を経たかといった、非常に多くの因子がスラリー特性に影響を及ぼすためです。また、調製後のスラリー評価にも、流動性、粒子集合状態、充填特性といった様々な評価法が存在することから、適切な評価法を使用しないと、スラリー評価の意味が無くなってしまいます。

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <p>1. スラリーに関する基礎知識</p> <p>1-1. スラリーを取り扱うプロセス</p> <p>1-2. 微粒子をスラリーとして取り扱う理由</p> <p>1-3. なぜスラリーの取り扱いで問題が発生するのか</p> <p>2. スラリー調製技術と粒子の分散・凝集の原理</p> <p>2-1. 種々のスラリー調製技術</p> <p>2-2. 粒子表面と媒液の親和性</p> <p>2-3. 粒子間に働く相互作用(DLVO理論)</p> <p>2-4. 添加剤(分散剤)を使用したスラリー調製</p> | <p>3. スラリー評価の重要性</p> <p>3-1. プロセスで重要なスラリー特性の違い</p> <p>3-2. スラリー特性に影響を及ぼす因子</p> <p>3-3. 様々なスラリー評価法</p> <p>4. 流動特性を指標としたスラリー評価</p> <p>4-1. 流動挙動の種類(流動曲線)</p> <p>4-2. 流動性評価法 4-3. 流動性評価の実例</p> <p>5. 粒子の分散状態および充填特性を指標としたスラリー評価</p> <p>5-1. 重力、遠心沈降による評価 5-2. 沈降静水圧法による評価</p> <p>5-3. 粒子径分布測定による評価</p> <p>5-4. 堆積層の流動性評価 5-5. その他の評価法</p> | <p>6. スラリー評価結果の実例とその解釈</p> <p>6-1. 分散剤添加スラリー中の溶存イオンの影響</p> <p>6-2. スラリー特性の経時変化</p> <p>6-3. スラリー中の高分子分散剤の経時変化</p> <p>6-4. より積極的な分散状態制御例</p> <p>6-5. 非水系スラリーの評価例</p> <p>6-6. 多成分系スラリーの評価例(二次電池電極材料)</p> <p>7. まとめと今後の展望・応用例</p> <p>&lt;質疑応答・名刺交換・個別相談&gt;</p> <p>受講者の要望に応じ、各項目の説明時間を調整する予定です。</p> |
|--|--|---|

### <講師割引適用について>

- ・割引額はそれぞれ左記料金より、  
1名ご参加の場合 ¥10,800円引き  
2名以上参加の場合  
通常の同時申込割引から更に1名につき ¥2160円引きとなります。
- ・割引の適用条件としましては、  
本申込用紙にて、fax申し込みされた方、  
弊社HPにて講師割引番号を記載の上、  
お申し込みを頂いた方に  
限らせていただきます。  
また場合によっては講師にご確認を  
取らせていただくことがございますので、  
その点ご了承下さい。
- ・その他割引との併用はできません。

## 講師割引申込

本講座料金より ¥10,800 引き  
2名以上参加 更に ¥2,160 引き

### <申込要領>

1. 申込を確認次第、弊社より受講券、請求書、会場地図等をお送り致します。
2. 受講料のお支払いは、原則として開催日までにお願致します。後日になる場合は予定日をご明記ください。また、当日会場でのお支払いも可能です。
3. 申込後、ご都合により講習会に出席できなくなりました場合は、代理の方の出席をお願い致します。止むを得ず欠席される場合、弊社事務局迄ご連絡下さい(受付時間9:00-17:00)。以下の規定に基づき料金を申し受けます。  
開催日から逆算(土日・祝祭日を除く)して、  
・講座3日前～4日前での欠席のご連絡:受講料の70%  
・講座当日～2日前での欠席のご連絡:受講料の100%
4. 原則として銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。振込手数料はご負担下さい。
5. 最小催行人数に満たない場合等、事情により中止になる場合がございますがご了承下さい。

セミナー名		スラリー分散・制御と評価ノウハウ				開催日		5月24日	
会社名		住所		〒					
所属・役職		TEL		FAX					
受講者		e-mail		上司氏名		e-mail			
備考欄									
今後ご希望の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可)				e-mail	FAX	郵送	不要		

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先policy@johokiko.co.jp